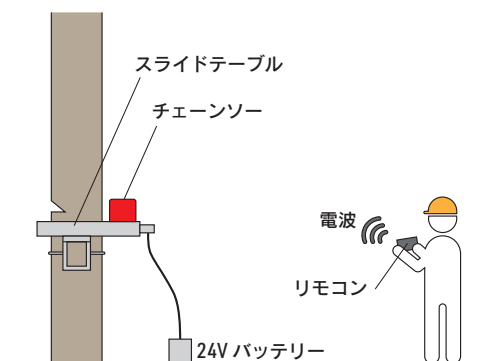


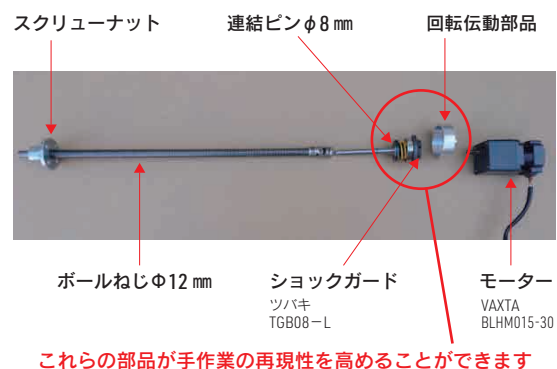
チェーンソードライブバー



概要図



チェーンソードライバーの中核部



詳細説明

施策概要 チェーンソードライバーの開発に伴い、倒木範囲外（遠方）からの操作によりチェーンソーで追い口を入れることを可能にすることで、万一、想定外な方向に倒れても災害には至らない。このことから特殊樹木の段切り及び枝切りを省略して現場作業員の負担軽減と切創災害・接触災害リスクを低減する。

適用範囲 架台が取付可能な直径 20cm 程度以上の樹木
(20cm 未満の樹木については、使用できる装置を別に考案)

カイゼン【新規開発】

- ポイント**
- ・弊社で発生（2011.7.28）した「送電線下伐採作業中、折れた伐採木が頭部に当たり負傷災害」に鑑み、自社独自で開発した「遠隔操作が可能な伐採装置」である。
 - ・構造は、取付架台・スライドテーブル・チェーンソー・遠隔操作機で構成され、分解可搬型となっている。
 - ・装置の軽量化や操作性を追求して日々、改良を続けている。
 - ・最新の改良型では、電動式のチェーンソーを採用し、脱炭素に貢献している。

【安全性向上】

- ・チェーンソーを遠隔操作できることから、過去に発生した「伐採作業時における追い口を入れた時の樹木接触災害」のリスクが回避できる。
 - ・また、特殊樹木※1において、木に登ってのチェーンソーによる段切り・枝切り作業が無くなることから、昇木時の墜落・切創災害リスクが回避できる。
- ※1：特殊樹木とは、つらが絡んだ樹木や偏芯している樹木を伐採した際に、思わぬ方向に倒れたり、樹木が突然裂け垂直に落下する樹木を示す。

【現場負担軽減】

- ・特殊樹木に登っての段切り又は枝切り作業がなくなり、作業員の負担軽減が図れる。

手配方法 当面、株式会社 和田電業社に連絡して頂ければ、手配できる。

- 注意事項**
- ・装置使用前に必ず各種バッテリーを充電しておく。
 - ・取付架台・スライドテーブル及びチェーンソーは、確実に取付ける。
 - ・コントローラの操作は、伐採する樹木から十分離れた安全な場所（樹高の2倍以上）で行う。
 - ・曳きワイヤ又は 13mmダブルグレードポリエステルロープを設置し緊張する。

